

未来につなぐ杉戸のコト / スギトゴト

Vol. 2
March 2016

1616年 → 2016年
杉戸宿
開宿400年

江戸時代、幕府は江戸を中心とした交通網を整備しました。重要な街道に「宿場」と呼ばれる拠点を置き、幕府公用の旅行者やその荷物を、リレー方式で効率よく運ばせたのです。宿場は、隣の宿場からきた人や荷物を次の宿場へと運ぶための中継所でした。そして、その宿場の機能を担った集落が「宿場町」です。宿場町には、中継業務を行う施設の「問屋場」のほか、大名が泊まる「本陣」などの宿泊施設もありました。江戸幕府が重要視した五街道の一つ、日光街道の宿場として設定されたのが「杉戸宿」です。今年はその杉戸宿開宿から400年。この記念すべき節目の年に、杉戸の原点を再確認し、町の魅力を町内外に発信していこうと「杉戸宿開宿400年プロジェクト」が始まりました。記念のロゴマークが、これから町のいろいろな場所で開宿400年を盛り上げていきます。



スギトゴト Vol.2 (第1号) 2016年3月1日発行
 ■発行/杉戸町観光協会 0480(32)3719
 ■企画/ふるる杉戸のまちづくり
 ■デザイン/川島有美子・Suton Lin
 ■編集・取材・執筆/大吉さおり
 ■撮影/小塚照美

杉戸宿
おいしいもの
発見!

杉戸宿開宿400年記念
新グルメ!

たまふわ

「たまふわ」メニュー続々誕生!

江戸時代、饗応料理として流行していた料理で、茶碗蒸しの原型とも言われる「玉子ふわふわ」。杉戸宿本陣で宿泊した大名に振舞ったとの記録もあるこの料理を、開宿400年を機に、地域のみなさんに関わっていただき現代風にアレンジしました。杉戸宿新グルメ「たまふわ」をぜひご賞味ください!

- 1 ふわとろ たまふわプリン
- 2 ふわとろ たまふわクリームシフォン
- 3 たまふわ 杉農カレーうどん

■ル・ミュゲ
埼玉県北葛飾郡杉戸町高野台西 1-10-9
販売日: 3月中旬以降予定
問合せ: 0480-32-7712

■雅楽の湯
埼玉県北葛飾郡杉戸町杉戸 2517
販売日: 発売中
問合せ: 0480-53-4126

2016
3/13
(日)

▶「しあわせすぎマルシェ」へいこう!

古利根川沿いの倉庫で、「しあわせすぎマルシェ」が開催されます。女性が小さなビジネスを実践する場としても大注目のマーケット! 町内外から集まるおしゃれな商品やサービス、親子で楽しめるワークショップ、地域のおいしい&たのしいが盛りだくさん。ご家族みんなで遊びにきてください!

日時▶ 3月13日(日)
10時00分~14時00分

場所▶ 杉戸町清地1丁目9-18

▼問合せ・詳細はホームページから
しあわせすぎマルシェで検索!
TEL / 31-0055
<http://shiwasesugi.wix.com/2014>

■表紙の写真■

杉戸宿開宿400年記念のロゴマークが入ったのぼりは、「杉戸町を盛り上げよう」という意志の象徴です。風にはためく様子は、初陣に臨む武将を思わせ、かつての日光街道を練り歩く様を連想させます。駅前通りを中心に、さまざまな場所に設置しているのでぜひ見つけてみてください。

■スギトゴトとは■

『スギトゴト』は、「杉戸宿開宿400年プロジェクト」の一環として、杉戸開宿400年の節目を記念し、2015年の12月に創刊されました。何気なく通りすぎていた宿場町の景色に息づく物語、暮らしてきた人の思い。現在進行形で生まれているワクワクするような出来事たち。本誌は日常に存在する素敵な杉戸ゴトを紹介する小さな情報誌です。杉戸ゴトが町に暮らすみなさん一人ひとりの自分ゴトとつながって、未来の新しい「スギトゴト」を生み出していきかけをつくっていききたい、そんな思いで発信していきます。本プロジェクトにご協力を頂いた多くの方々から心からお礼を申し上げます。

■杉戸町へのアクセス■